

「こおりやまの米」通信

GOOD RICE DAY
毎月8日は
こおりやま「お米の日」

生育状況速報(7月4日現在)

編集:郡山市

JA福島さくら郡山統括センター (TEL. 921-0503)

NOSAI福島中央支所 (TEL. 933-3307)

県中農林事務所農業振興普及部 (TEL. 935-1310)

発行:郡山市農作物生産対策協議会

(郡山市園芸畜産振興課 TEL.924-3761)

1 生育状況

(1) 肥料・農薬展示ほ場・作況ほ場における生育概況

7月4日に行った各ほ場の調査結果は、以下の表のとおりです。

概ね、平年に比べて草丈は長く、茎数は多め、葉色は並の傾向ですが、ほ場により傾向が異なるため参考程度に留め、自分のほ場を確認し適期管理に努めてください。

調査ほ場周辺の雑草のすくい取り調査では、多くの地点で斑点米カメムシ類が確認されています。1地点当たりのすくい取り数は平年と比べあまり多くありませんが、今後の天候により多発することが心配されます。

(2) 福島県農業総合センターにおける生育概況

作柄解析試験(慣行栽培、5月15日移植)では、7月4日現在、平年に比べ、草丈はやや長く、茎数は並からやや多く、葉齢は並(1日程度進んでいる)、葉色は並です。

2 今後の管理

今後、しばらくは気温が高く推移する見込みであり、幼穂の形成が早まることが予想されます。追肥等の作業が遅れないよう、幼穂長を確認しながら作業を進めてください。

出穂の早い品種は間もなく幼穂形成期となるため中干しを終了してください。

また、多収を目指す飼料用米では、幼穂形成期の葉色が重要となるので、元肥に一発肥料を使用していない場合は、出穂25日前の追肥を実施してください。

斑点米カメムシ類の発生を低減するため、繁殖地となる畦畔等の草刈りを継続してください。

6月に入り葉いもちの感染好適条件出現日が散発的に出現しており、今後の天候によっては感染の拡大が心配されるため、病害虫防除所のホームページでBLASTAM(ブラスタム)を確認してください。郡山では、6月13, 23, 24, 27日及び、7月1日と感染好適日が頻発しており、7月8日以降から病斑が目立つようになる可能性があります。



栽培管理については、「こおりやまの米」通信(Vol.4、Vol.5)も併せて参考にしてください。 **ブラスタムQRコード**

7月4日生育調査結果

品種	地区	移植日	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉齢 (葉)	葉色値 (カラスケール値)	葉色値 (SPAD502値)
コシヒカリ	田村	5月4日	59.5 (110)	399 (73)	10.5 0.8	4.3 (0.2)	37.9 -1.3
コシヒカリ	三穂田	5月13日	56.8 (92)	688 (110)	9.8 (-0.6)	4.8 (-0.0)	42.5 (-0.7)
コシヒカリ	富久山	5月15日	67.5 (124)	440 (140)	12.0 (3.4)	4.5 (-0.0)	42.0 (0.8)
コシヒカリ	日和田	4月30日	66.2 (125)	659 (131)	11.8 (2.7)	0.0 (-4.4)	40.2 (-0.7)
ひとめぼれ	熱海	5月20日	49.1 (121)	425 (106)	9.5 (1.5)	4.5 (0.0)	38.4 (0.9)
ひとめぼれ	喜久田	5月13日	50.4 (114)	574 (133)	11.2 (2.4)	4.5 (0.1)	41.3 (-1.3)
天のつぶ	三穂田	5月14日	61.2 (127)	522 (115)	9.2 (0.0)	5.5 (0.6)	44.5 (-0.4)
ふくひびき	喜久田	5月27日	46.9 (117)	367 (121)	9.0 (1.1)	5.3 (0.8)	43.2 (0.2)
里山のつぶ	湖南	5月18日	47.7 (129)	514 (120)	9.0 (0.5)	5.0 (0.6)	38.3 (-3.0)
直播天のつぶ	喜久田	5月11日	43.8 (127)	315 (91)	8.6 (1.3)	4.8 (0.4)	41.3 (-2.9)

* ()内は平年比(%)又は平年差

*「コシヒカリ」(三穂田)は前年比(%)又は前年差

*「直播天のつぶ」は移植日の欄は播種日